

県庁は地域の『DX』をけん引していきます! ~行政のさまざまな取組~

県庁が進めるDX

生成AIの試験運用開始!

ロゴ 「LoGo AIアシスタントbot版」イメージ

ポット

@LoGo AIアシスタント GPT-4 さん イベントのキャッチコピーを考えてください。イベント名は「デジタル体験創造フェア」で、主に小学生を対象とした、最新のICT技術を展示、体験してもらうイベントです。

LoGo AIアシスタント GPT-4

"手を動かし、未来を創造! デジタル遊び場で未来技術を体感しよう"

※画像はイメージです。実際の利用画面ではありません。

県では、生成AI「Chat(チャット)GPT」を利用したサービスである「LoGo AIアシスタントbot版」のトライアル利用を開始しました。

県庁業務での生成AIの試験運用開始により、よりスムーズで効率的な行政サービスの実現を目指していきます。



行政サービスをスムーズに!

市町村が進めるDX

介護認定業務のデジタル化で業務効率化へ!

実際の認定調査票(紙ベース)

訪問調査アプリイメージ

アプリ導入

紙からデジタルへ!

大鰐町では、町の振興計画においてデジタルを「町が目指す姿を実現するための手法」として位置づけ、町全体で推進しています。

その中でも、重要性の高い介護の分野に注目し「訪問調査アプリ」を導入。今までは訪問調査で、70数項目ある調査項目を現地で紙にメモした後、データ入力していましたが、タブレットに入力するアプリを構築することで、作業時間を削減できるようになります。



誰ひとり取り残さないDX



どんな人でもICTを使いやすいようにしたい!



障がい者のICT利活用促進に向けた「ICTサポーター」の育成!

県では、障がい者のICT利活用をサポートしたい方を対象として、「ICTサポーター育成講座」を実施しています。

今年度は青森市、八戸市、五所川原市で開催し、参加者は自身のスマートフォンを実際に操作しながら、アクセシビリティ機能※や便利なアプリケーションについて学びました。

※視覚や聴覚、身体に障がいのある方でもスマートフォンの操作が可能になる機能

青森県DX推進プラン

失敗を恐れず果敢に挑戦し、“デジタル”で変革を目指します

県では、今年度末までに、本県におけるDXを推進するための指針である「青森県DX推進プラン」を策定します。このプランを官民全体で共有し、県民一丸となって本県のDXを加速していきます。

1 プランの基本理念

「青森県は、DXでもっとおもしろくなる」

新たなしごとや働き方で、産業を未来へ紡ぐ。
人と人がつながり、豊かさや安心を築く。
日々わくわくする青森県を目指し、県民とともにDXを推進します。

2 重点的に取り組む3つのDX

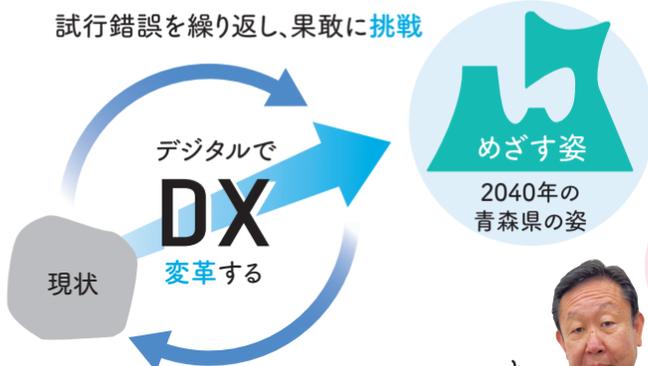
産業のDX

教育のDX

防災のDX

3 DXを進めるときの基本姿勢

試行錯誤を繰り返し、果敢に挑戦



デジタル技術は手段の一つであって、デジタル技術を活用して、どう変革していくかが大事です

本県が取り組むDX

詳しくは県庁HP
DX推進課 検索
DX推進課 ☎017-734-9179

